

第3部 寒天の部 《 審査日:令和元年10月18日 》

(1) 審査所見

平成30年度の製造期の気候は、当初は温か過ぎる程の暖冬で雪が少なく、一部の生産者の方から、ちょうど良い降雪を望む声も聞かれました。1月以降は冷え込む日が多く、おおむね寒天の製造は順調だったと思います。

本日出品されました110点につきまして、ジェリー強度、重量、形状等7項目の寒天審査基準に基づき審査しました所、いずれも良好な成績でありました。さまざまに変化する気象条件の中、信頼の屋台骨となる品質管理に努められた皆様に敬意を表するところです。

天然寒天は諏訪地方の冬の風物詩として広く知られておりますが、工業寒天やゼラチン等の競合製品、消費者の食生活の変化、生産適地の減少、雇用問題等の課題があり、産業的には停滞傾向であると聞いております。

しかし、日本の伝統食品の礎(いしずえ)を大きく支えており、それにふさわしい高品質で、安全・安心な製品づくりにご尽力されていると感じております。今後も一層の研鑽に期待しております。

(2) 入賞者名簿

区 分	品 名	所 属	氏 名	市 町 村
農林水産大臣賞	角 寒 天	株式会社マルゴ商店	五味徳雄	茅 野 市
水産庁長官賞	角 寒 天	有限会社イリイチ	小池隆夫	茅 野 市
長野県知事賞	角 寒 天	株式会社かのう	松木久茂	諏 訪 市
	角 寒 天	有限会社イチカネト	五味嘉江	茅 野 市
長野県園芸特産振興展 推進協議会長賞	角 寒 天	松木寒天産業株式会社	松木修治	茅 野 市
長野県寒天水産加工業 協同組合長賞	角 寒 天	株式会社地紙世商店	今井洋之	茅 野 市
	角 寒 天	有限会社イリセン	茅野文法	諏 訪 市